

近隣工事説明議事要旨（今津地区第2回）		
工事名	西宮市西部工場解体	
日時・場所	令和 5年 10月 10日（火） 18:00～20:00	今津南会館
出席者	近隣住民： 13名 発注者： 西宮市 環境施設部長他3名 施工者： ㈱鴻池組 現場所長他5名	
<p>【 次 第 】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 開会</li><li>2. 工事概要</li><li>3. 今後の工事計画</li><li>4. 環境対策</li><li>5. 前回質疑応答の振り返り</li><li>6. 質疑応答</li></ol> <p>【資料】</p> <p>【西宮市西部工場解体工事】説明会（追加）</p>		

## 【議事要旨】

※赤字で記載の文章は、説明会での説明が不十分であった箇所について、補足説明を追記したものです。

住民の意見・質疑	事業者の見解
(1) ダイオキシン類、アスベストについて	
<p>1 鴻池組は今回のようなダイオキシン類、アスベストの除去工事の実績はありますか。また、今回の工事は過去のケースと比較するとアスベスト、ダイオキシン類の量は多いのでしょうか。</p>	<p>実績は多数あります。その中でアスベスト、ダイオキシンの漏洩は今まで一切ございません。焼却施設の形状は様でなく、汚染物の量を単純比較する事は難しいですが、東京都、大阪市等の大型焼却炉に比べると小規模な施設になります。</p>
<p>2 ダイオキシン類、アスベストの除去工事にあたるのは鴻池組でしょうか。それとも専門の業者でしょうか。</p>	<p>協会社社に専門の業者がおりますので、専門の業者とともに工事を進めてまいります。</p>
<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明会資料P. 35 「ダイオキシン類、石綿ともに大気環境基準値以下であることを確認します」とありますが、環境基準値というのはどのような数値でしょうか。</li> <li>・「石綿10本/0」についてどう思われているのか。基準以下であれば問題ないという認識でしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイオキシンは0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>、石綿は10本/0が基準値となっております。</li> <li>※石綿は大気汚染防止法の規制値。</li> <li>・国の基準ですので、問題ないとの認識です。また、今までの弊社の実績で基準値に迫る測定結果が出た現場はございません。</li> </ul>
<p>4 ダイオキシン類、アスベスト濃度の測定箇所が敷地境界の4か所ですが、増やすことはできないでしょうか。敷地外の所でも測定できないでしょうか。</p>	<p>敷地境界のどこか1か所でも問題が出ている場合は、その他の場所でも問題が出ていると判断できます。また、集塵機出口では連続測定しますので、敷地境界の4か所で問題ないと考えております。</p>
<p>5 アスベストに関する市の事前調査で飛散性レベル2以上のものは壁ボード（ケイカル板2種）だけでしょうか。以前工場に入った際に吹付材もあったと記憶しています。</p>	<p>西部工場内に吹付材はありますが、分析の結果、アスベストの含有がない事を確認しております。その他は施工者による確定調査で最終判断いたします。</p>
<p>6 鴻池組が施工した過去の同様工事において、健康被害の調査を実施された事がありますか。</p>	<p>作業員につきましては、血中のダイオキシン類濃度を測定しており、異常をきたした作業員はおりません。住民の方の健康調査を実施したことはございませんが、被害に遭われたという報告を受けたことはありません。</p>

	住民の意見・質疑	事業者の見解
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明会資料P.25 ダイオキシン類の除去に関して、洗浄する機械の下に水槽を作って置き、洗浄廃水を貯めるのでしょうか。</li> <li>・洗浄する機械の下に置く水槽は鋼製でしょうか。コンクリート製でしょうか。</li> <li>・焼却施設の除染水回収に利用するピット部分に防水処置はされますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則、受け皿を設けた上で作業を進めてまいります。</li> <li>・基本は既存の鋼製容器の周りをシートで内側養生し液が漏れないように作業する事が多いですが、現地の状況に合わせ、都度判断してまいります。</li> <li>・ピット部分はヒビ割れの調査をし、ヒビ割れがあった場合、補修を行います。加えて一度水を張って、漏水していないかチェックします。漏れがあった場合、防水処置をし、漏れがないか再度チェックします。</li> </ul>
8	<p>説明会資料P.35 ダイオキシン類の除去確認を3段階で実施されると思いますが、ダイオキシン類の濃度分析を3回されるのでしょうか。</p>	<p>除去の確認は目視で行います。ダイオキシンの廃棄物の解体マニュアルでは、施工者による目視確認と施工前後の写真撮影が示されていますが、今回は施工者のみではなく、第三者、発注者も含めた3段階で除去確認を行います。</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台風、大雨の際、作業中断の基準はありますか。</li> <li>・台風等は事前に予測ができるので対策ができると思います。風速計を設置し、強風時に作業中断できるようにしたほうがいいのではないのでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働安全衛生法に基づき、判断いたします。今回の工事の場合、強風時に粉塵が発生する作業は行わない予定です。また、超大型台風が発生し、直撃する場合はポスト洗浄し、中の機器等も洗浄し、養生もしたうえで、密閉養生のシートを一時撤去します。</li> <li>・密閉養生の耐風設計は最大瞬間風速25mに設定しており、基本的には強風が予想される時は作業を実施しない予定です。</li> </ul>
10	<p>令和6年のダイオキシン類、アスベストの除去作業時、夏だと思いますが、熱中症は大丈夫でしょうか。</p>	<p>体を冷やす設備を取り入れ、1時間毎に休憩及び水分補給し、交代要員を準備し、作業してまいります。</p>
11	<p>今回の工事にて耐震対策はどのように考えられていますか。</p>	<p>現状の施工計画には大地震を含む想定を超える災害対策は入れておりません。</p>

住民の意見・質疑		事業者の見解
12	今回の工事でダイオキシン、アスベストを100%回収できるということでしょうか。	100%回収できるとご理解いただければと思います。
(2) 土壌汚染について		
13	土壌汚染の状況を調べずに放置したままでいいのでしょうか。	土壌汚染につきましては、事前に調査しており、一部に土壌汚染がある事は確認しております。所管している環境保全課と打合せし、拡散の恐れがないと判断しましたので、残しておくという事にいたしました。
14	地下構造物を撤去しないという事は、土壌汚染の拡散に繋がるからという事だけでしょうか。コストの面もあるのでしょうか。	今回の工事の命題は、一部崩れかけている車庫棟と、劣化が見え始めたダイオキシン類が封じ込まれているプラント機器をいち早く解体する事になります。そのため、地下構造物を撤去せず、地上部分を早期に撤去する計画といたしました。その意味でコストも理由の一つになっております。
(3) 騒音・振動について		
15	工事車両や、解体工事中の騒音・振動は何dbが基準となっているのでしょうか。	騒音は85db、振動は75dbになります。
16	騒音・振動の測定はどこで行いますか。また、どこに向けて騒音のマイクを設置するのでしょうか。	北側道路の出入口の1か所になります。マイクは場内に向けて設置いたします。
17	騒音・振動の数値は瞬間的なのか、連続なのか、変動する中でどのように測るのでしょうか。	連続になります。その際、一瞬でも基準値を超えた瞬間に回転灯が回り、職員に連絡が来るようにしております。超えた際は一旦作業をストップし、原因を究明したうえで、作業員を集め対策を組んでから作業を再開いたします。

住民の意見・質疑		事業者の見解
(4) 情報公開について		
18	情報公開方法はどのように考えていますか。デジタルのみになるのでしょうか。	デジタルサイネージを北側の道路に設置し公開する方法や、新たにホームページを立ち上げ情報公開する方法を考えています。また、西宮市のホームページにおいても公開してまいります。デジタルのみの公開となります。
19	第三者の専門機関が報告書を作成し、環境モニタリングの結果等が出てくるかと思いますが、全て情報公開の対象という事でよろしいでしょうか。	技術的な部分（鴻池組特許等）は情報公開はできませんが、モニタリング結果はご報告可能です。
20	情報公開はいつからでしょうか。どのようにすれば情報を知れるのでしょうか。現場に行かないと知ることができないのでしょうか。	仮囲いをした段階で、ホームページが見れるQRコードを現場の入り口に設置する予定です。また、西宮市のホームページにおいて、「西宮市 西部工場解体工事」で検索いただければ、本工事用のホームページのURLを掲載しておきます。
(5) 工事車両管理及び安全管理について		
21	工事名称表記はダッシュボードだと見えにくいので、車両前面に貼り出してほしいです。本来通行してはいけない他の工事車両が便乗して通行するのを防ぐために付けていただきたいです。	ダンプトラックにはゼッケンをつける方向で検討します。
22	工事車両は1日何台出入りしますか。警備員は1人でしょうか。1人で対応できますか。	1日に5～20台程度です。警備員は1人の予定です。出入口が1か所のため、対応できると考えております。
23	工事車両の出入口以外で通行ルールはあるのでしょうか。	工事車両の運行ルートに関しましては、住宅街は通らず、幹線道路を通行するよう指導してまいります。

住民の意見・質疑		事業者の見解
24	大型工事車両がコンビニでアイドリング等しないように車両管理をしっかりしてほしいです。また、工事現場から退場時タイヤの洗浄はされますか。洗浄機を設置するのでしょうか。	承知いたしました。アイドリング等させないように指導いたします。 また、タイヤ洗浄はハイウォッシャーを使用し、手作業で実施します。
(6) その他工事について		
25	別工事にはなりますが、今津浜で新川・東川統合排水機場の整備工事が始まりますが、支障はないでしょうか。	情報収集いたします。 【補足追記】 排水機場の整備工事現場事務所に訪問及び詳細確認し、整備工事現場と今回の工事現場の距離が離れているため、支障がない事を確認いたしました。
26	西宮市はどのぐらいの頻度で施工者の監理をするのでしょうか。	工程の状況にもよりますが、足場の確認、負圧の処理の確認、除染の確認等工程毎にチェックしてまいります。突発的な事象があれば都度確認いたします。
27	仮囲いはいつから実施する想定でしょうか。	10/23を予定しております。
28	途中報告会について、苦情等がなければ実施しなくても良いので、予定だけでも入れておいてほしいです。	承知いたしました。

# 西宮市西部工場解体工事

## 工事説明会(追加)

発注者：西宮市

施工者：株式会社鴻池組

## 次第

1. 開会
2. 工事概要
3. 今後の工事計画
4. 環境対策
5. 前回質疑応答の振り返り
6. 質疑応答

# 工事概要

# 工事概要

工事名 : 西宮市西部工場解体工事

工事場所 : 兵庫県西宮市浜松原町3-1【臨港線342号と東川の南側にある中州】

工期 : 令和5年7月6日～令和7年3月31日

工事目的 : 平成24年7月以降休止している西部工場の解体・撤去を行うもの

敷地面積 : 約5,517㎡

施設規模 : 240t/24h(連続焼却式ストーカ炉)

施設構造 : 鉄骨鉄筋コンクリート造ほか 地下1階、地上4階建【解体範囲は地上部】

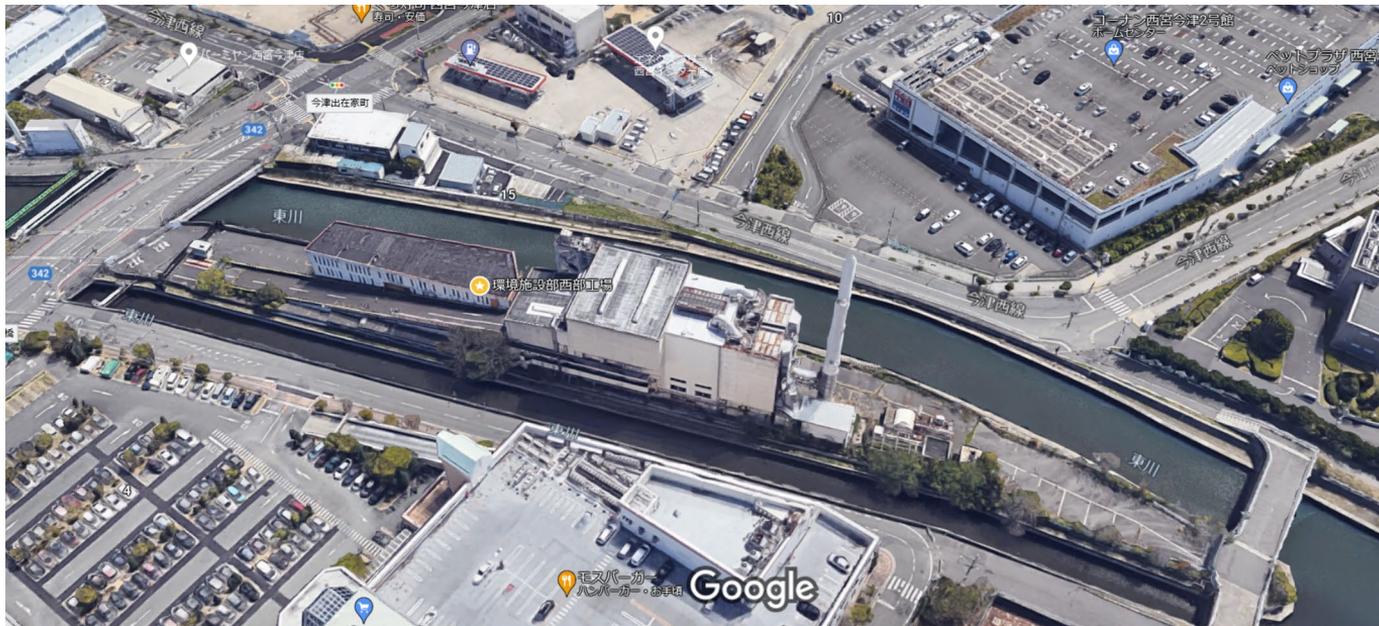
煙突 : 鉄筋コンクリート製 高さ約55m(外径3.6m)

## ◆工事内容

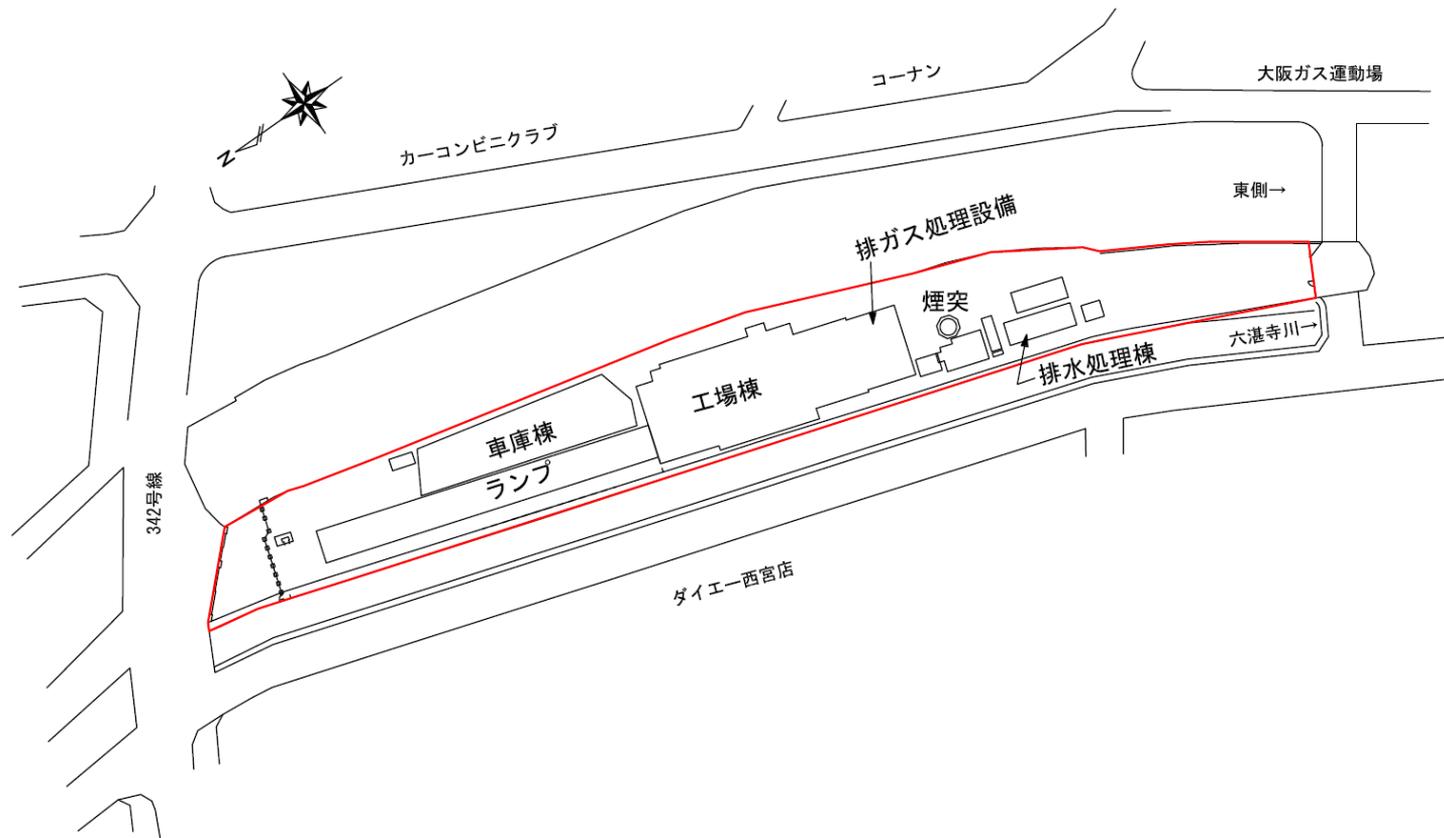
- ①ダイオキシン類除去作業
- ②アスベスト除去作業
- ③プラント設備解体撤去
- ④構造物解体撤去(地上部のみ)
- ⑤埋戻し・整地・フェンス整備



# 西部工場



# 現況平面と工事範囲(赤線内)

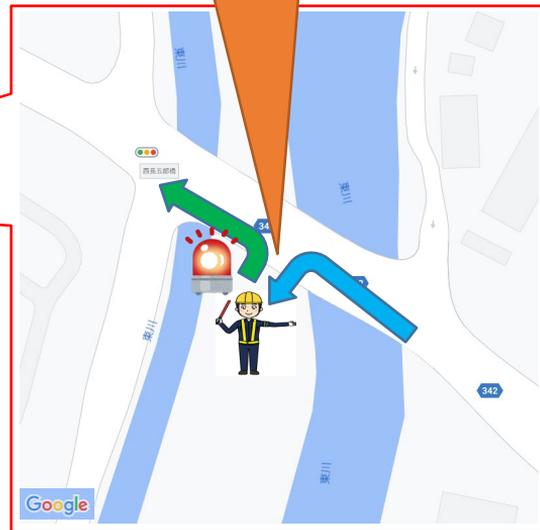


# 搬出入経路

← : 搬入経路  
← : 搬出経路



現場入口に  
・交通誘導員配置  
・案内回転灯設置



- 左折進入・左折退出を原則とします。
- 大型車両の予定通行量は1日当たり5台から20台ほどです。

## 作業時間

作業日：月曜日～土曜日

※原則 4週間で8日以上は作業休止。

休業日：日曜日、祝日

※年末年始・お盆・GWは作業休止。

作業時間：午前8時～午後5時まで

(前後30分ほどは準備・片付けを行います。)

※工程上やむを得ない場合などは、日時の変更・延長を  
させて頂く場合があります。

工事用車両通行時間：午前8時～午後6時まで

※通勤車輛についてはこの時間外で出入りします。

ただし、次の作業は例外として行う場合があります。

- ① 緊急作業、中断が困難な作業
- ② 道路交通法上やむを得ない特殊車両の出入り
- ③ 作業日に出来ない仮設電源・仮設設備等の点検、保守  
取替に伴う作業

## 解体工事の基本方針

1. ダイオキシン類は、密閉・負圧管理下で除染を行い、場外に搬出し、適正に処理します。
2. 非飛散性の石綿は手作業にて分別解体し、外壁塗装に含まれる石綿は集じん装置を使用する工法にて飛散防止のうえ、場外に搬出し適正に処理します。
3. 施設内に付着した汚染物質は完全に除去してから、汚染区域の解体工事に着手します。
4. 解体工事中は、粉じん量、騒音、振動の常時監視を行います。
5. 全ての工事について関係諸法令を遵守して工事を進めます。

## 組織体制

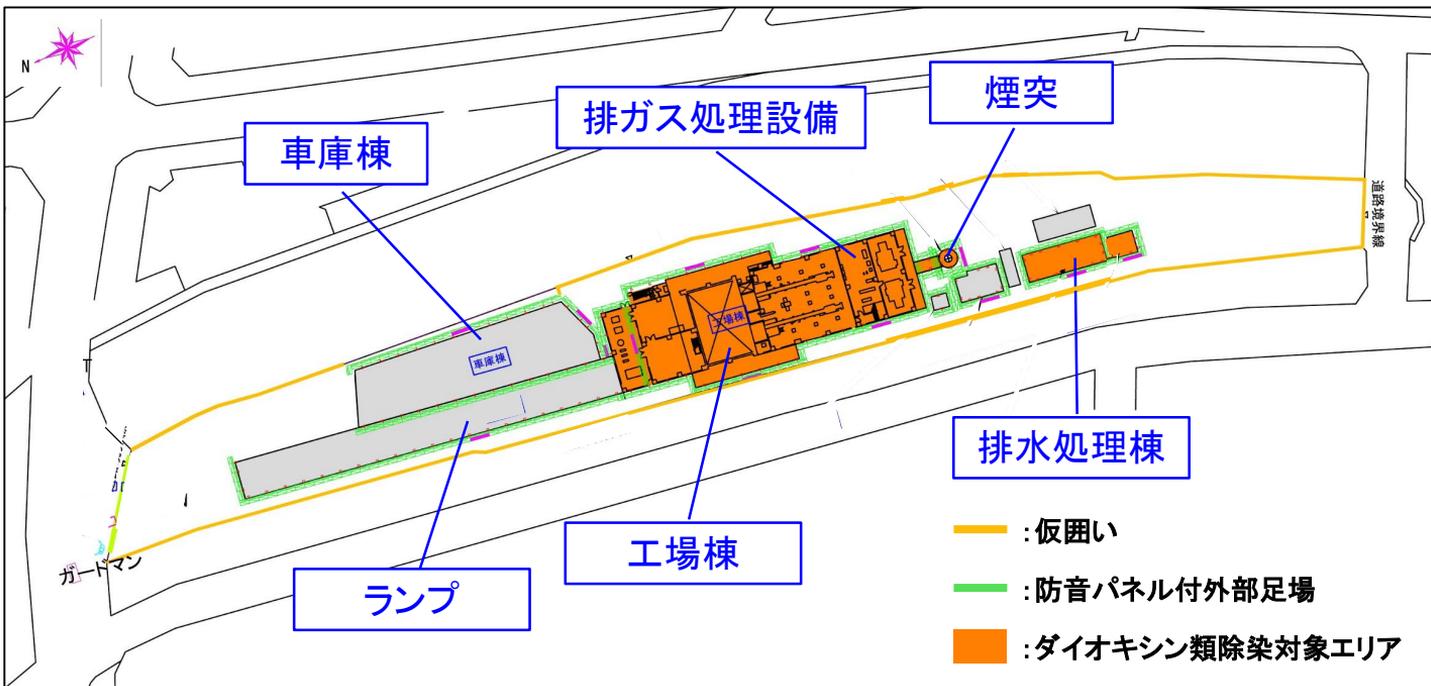
発注者：西宮市

監督者：西宮市  
環境局環境施設部  
施設整備課  
建設チーム

施工者：  
株式会社鴻池組

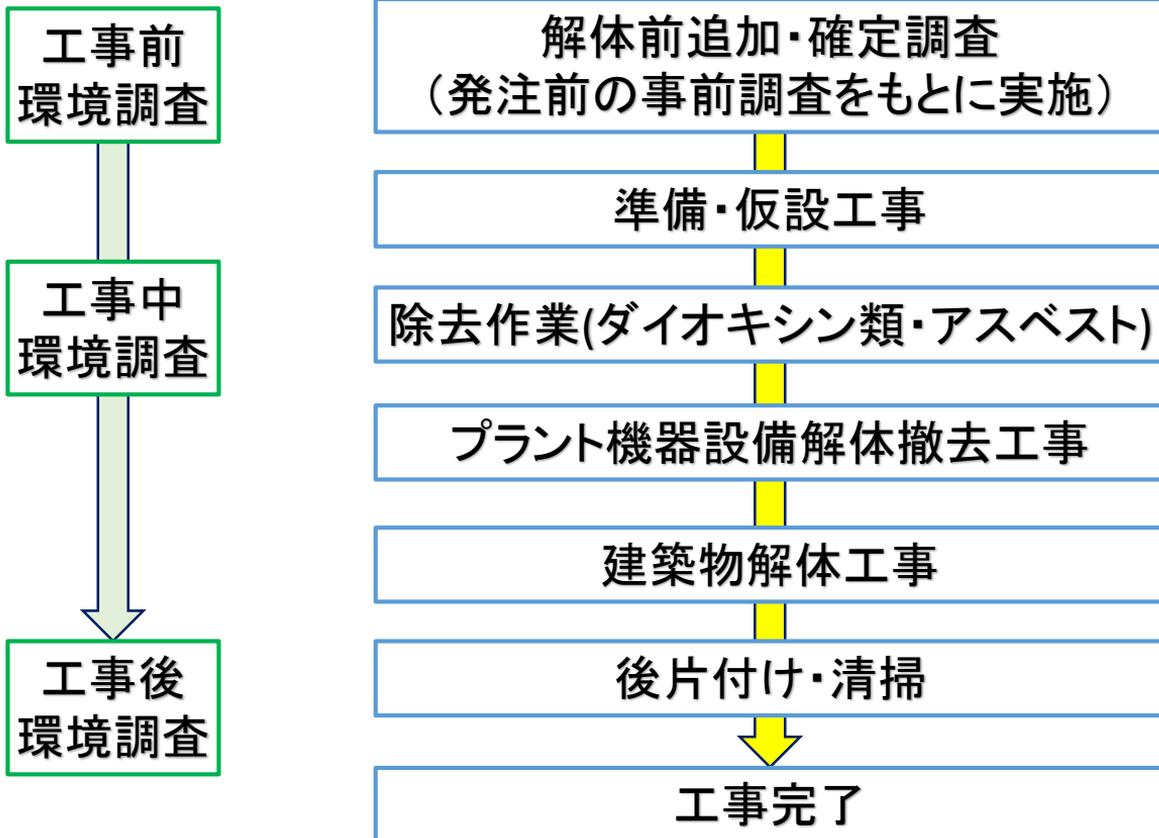
# 今後の工事計画

# 全体平面図



## 工事のおおまかな手順

西宮市の調査により有害物質の存在状況は概ね把握していますが、施工者による最終確認のための調査を行います。

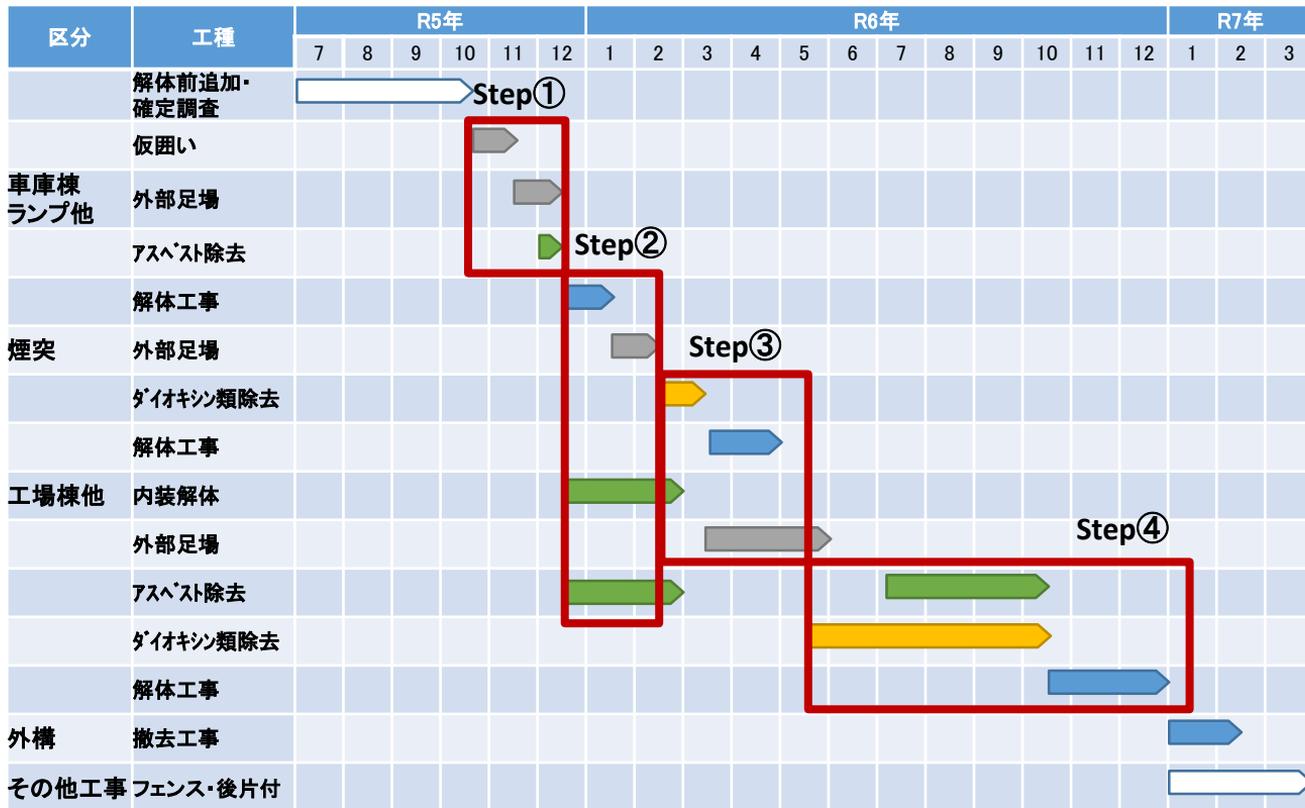


# 工事工程

アスベスト除去

ダイオキシン類除去

施設・構造物解体



# 工事工程

## Step①(R5.10月～12月)

アスベスト除去

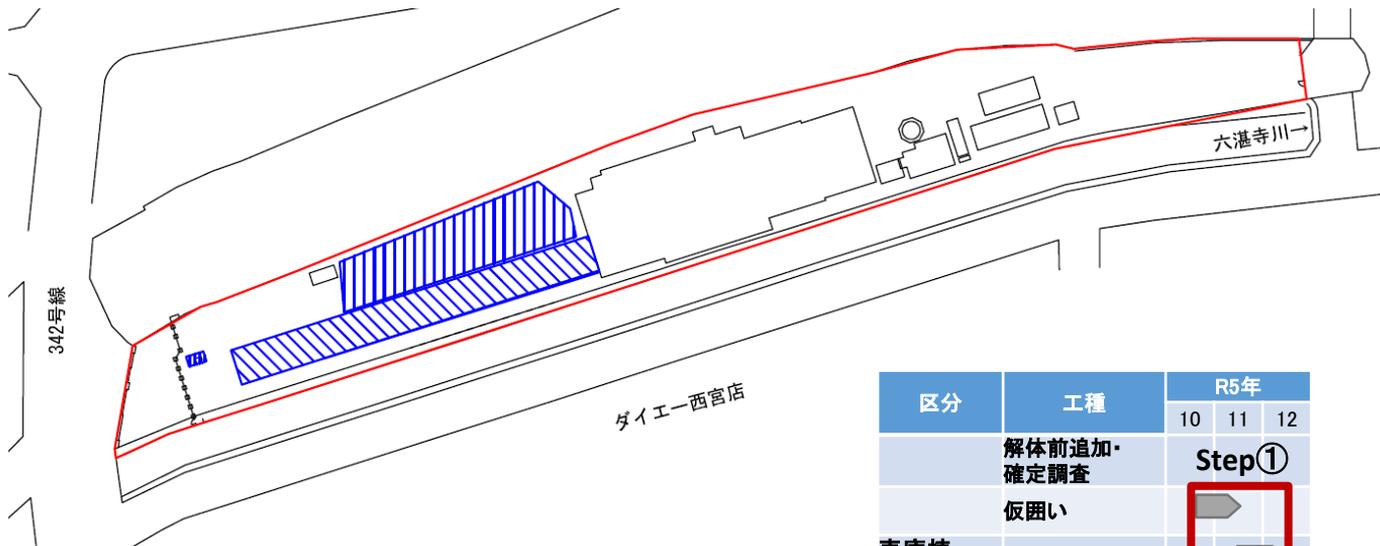
ダイオキシン類除去

施設・構造物解体

 : 車庫棟・ランプ 他

 : 工場棟

 : 煙突 他



区分	工程	R5年		
		10	11	12
	解体前追加・ 確定調査			
	仮囲い			
車庫棟 ランプ他	外部足場			
	アスベスト除去			

Step①

# 工事工程

## Step②(R5.12月～R6.2月)

アスベスト除去

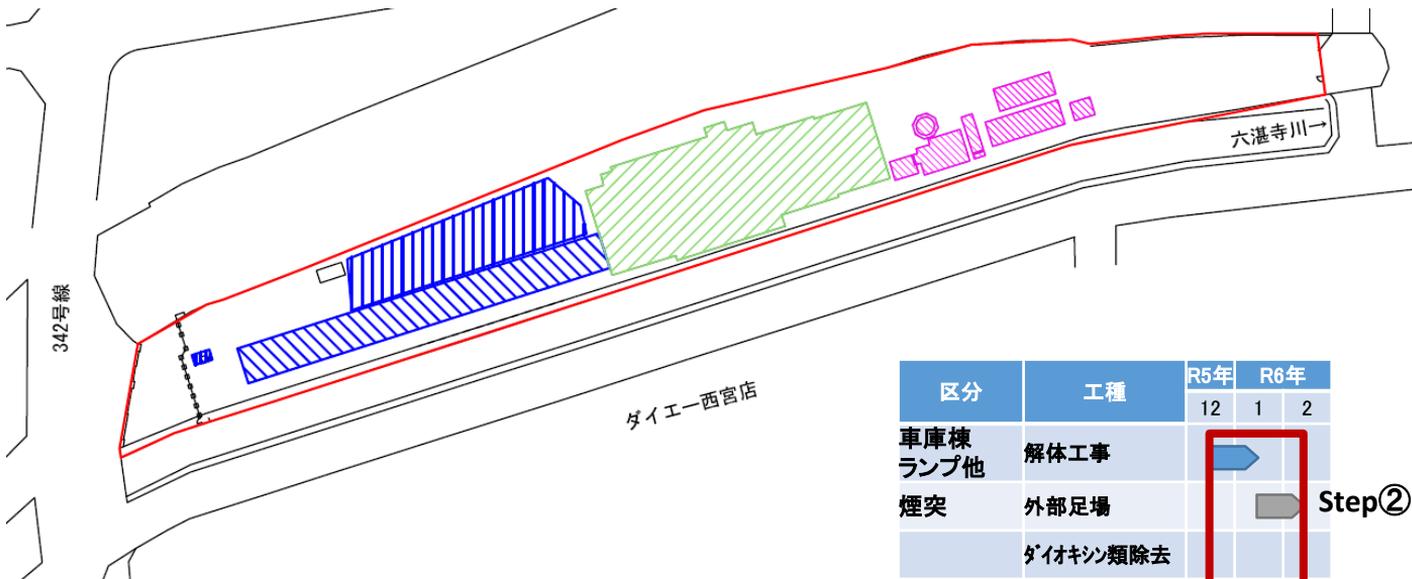
ダイオキシン類除去

施設・構造物解体

 : 車庫棟・ランプ 他

 : 工場棟

 : 煙突 他



区分	工程	R5年		R6年	
		12	1	2	
車庫棟 ランプ他	解体工事		▶		
	煙突			▶	Step②
工場棟他	外部足場				
	ダイオキシン類除去				
	解体工事				
工場棟他	内装解体	▶			
	アスベスト除去	▶			

# 工事工程

## Step③(R6.2月～5月)

アスベスト除去

ダイオキシン類除去

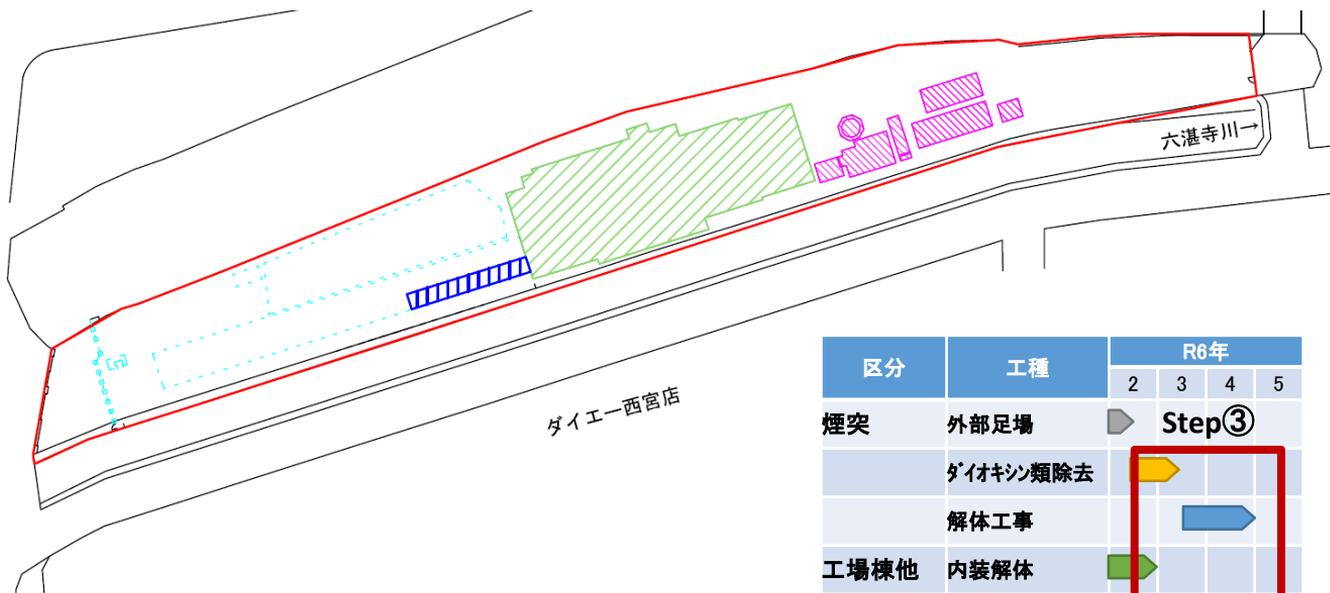
施設・構造物解体

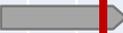
 : 車庫棟・ランプ 他

 : 工場棟

 : 煙突 他

342号線



区分	工種	R6年				
		2	3	4	5	
煙突	外部足場					Step③
	ダイオキシン類除去					
	解体工事					
工場棟他	内装解体					
	外部足場					

# 工事工程

## Step④(R6.5月～12月)

アスベスト除去

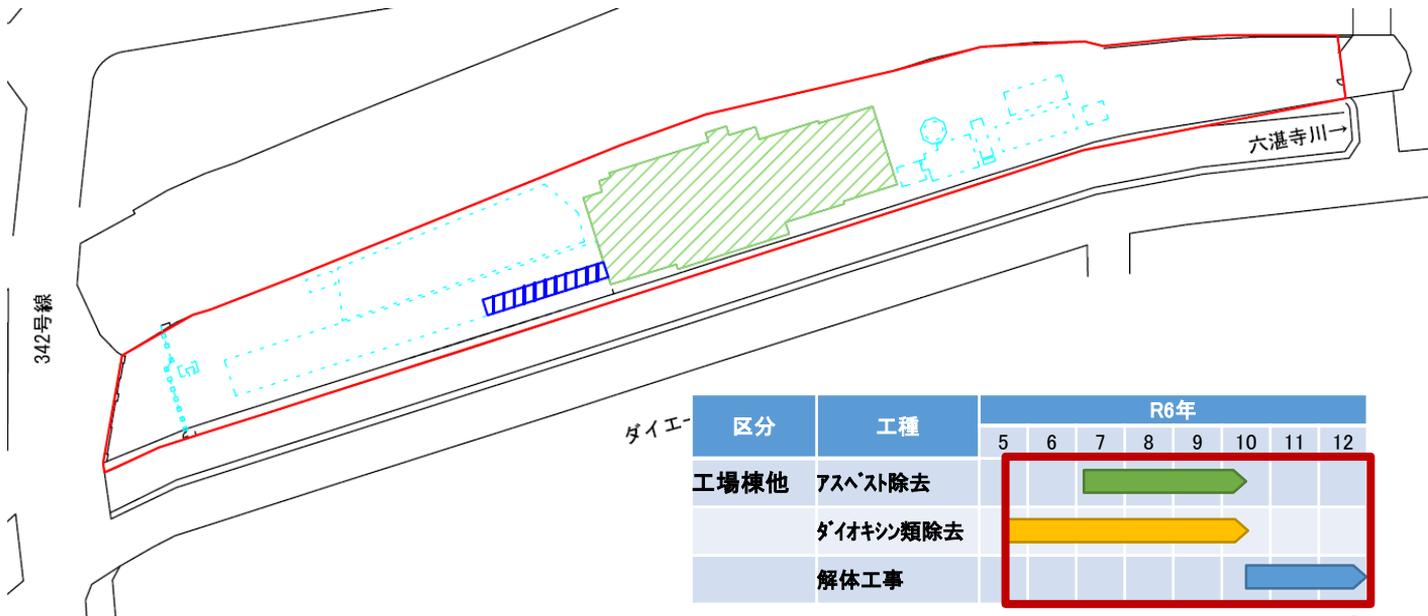
ダイオキシン類除去

施設・構造物解体

 : 車庫棟・ランプ 他

 : 工場棟

 : 煙突 他



区分	工種	R6年											
		5	6	7	8	9	10	11	12				
工場棟他	アスベスト除去			▶									
	ダイオキシン類除去	▶											
	解体工事									▶			

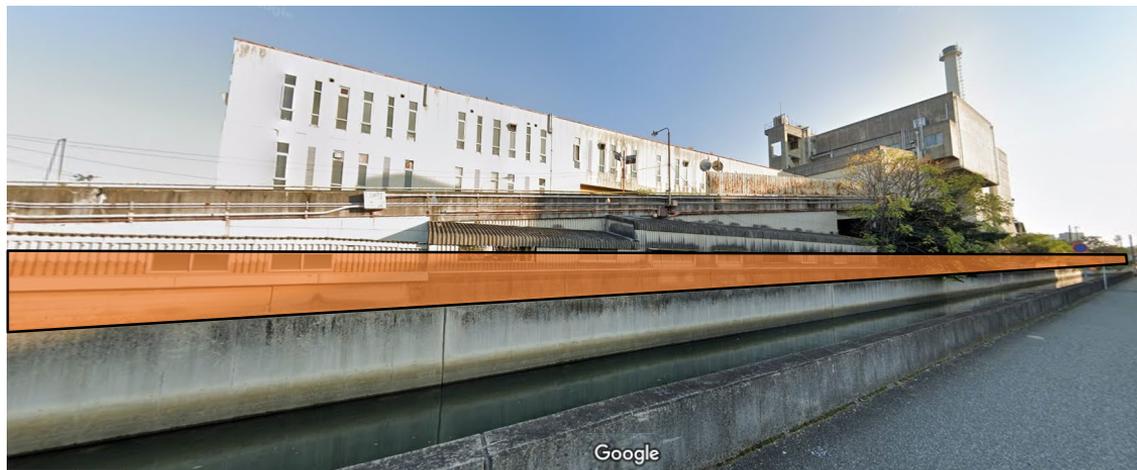
Step④

## 準備・仮設工事

仮囲い(H=1.8m)  
設置イメージ

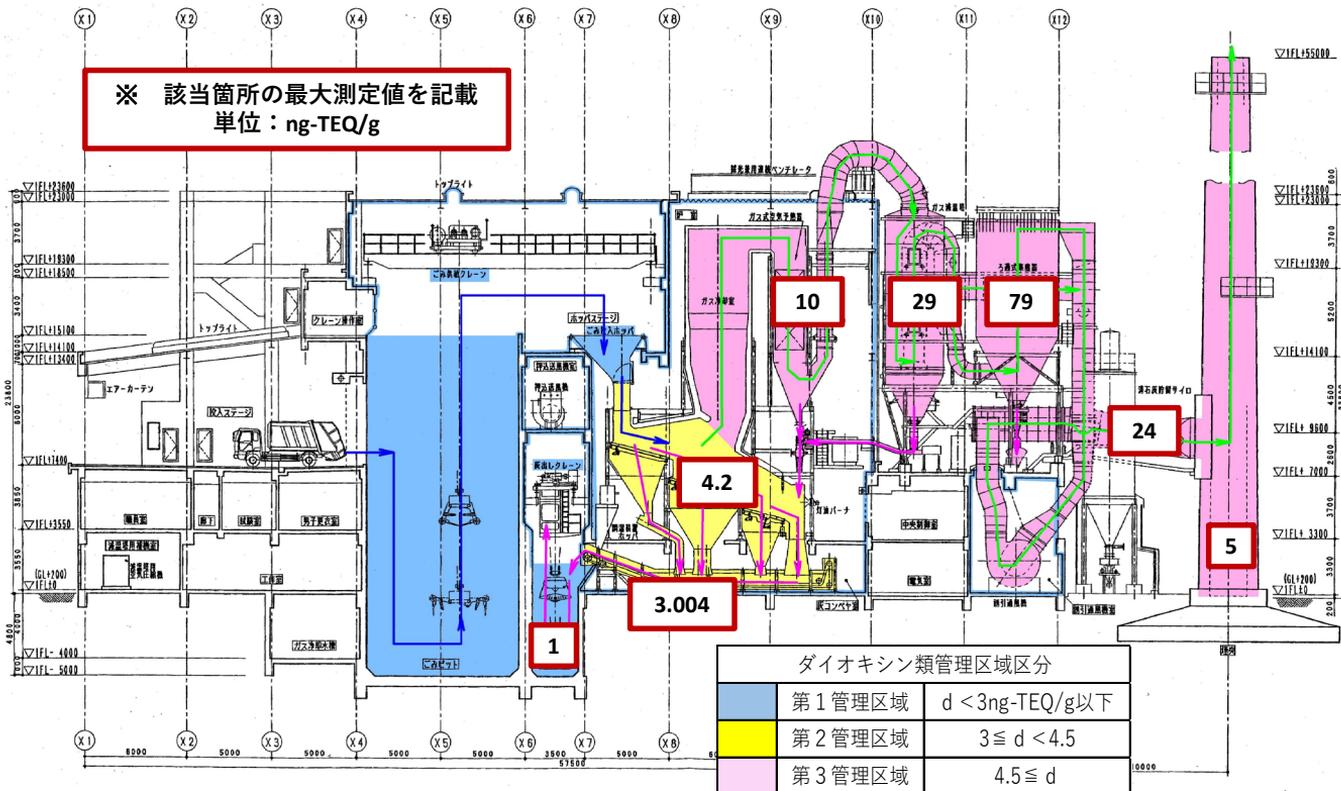


出典:株式会社仙台銘板



# 除去作業(ダイオキシン類)

# 焼却施設内残存物と付着物のダイオキシン類濃度分析結果



## 除去作業(ダイオキシン類)

ダイオキシン類の除染時は、**工場の窓や扉をシートや合板、コーキング等で密閉します。**また、**集じん機で工場内部の空気を吸引ろ過するとともに、工場内部を負圧にすることでダイオキシン類を含む粉じんが漏れることを防止します。**



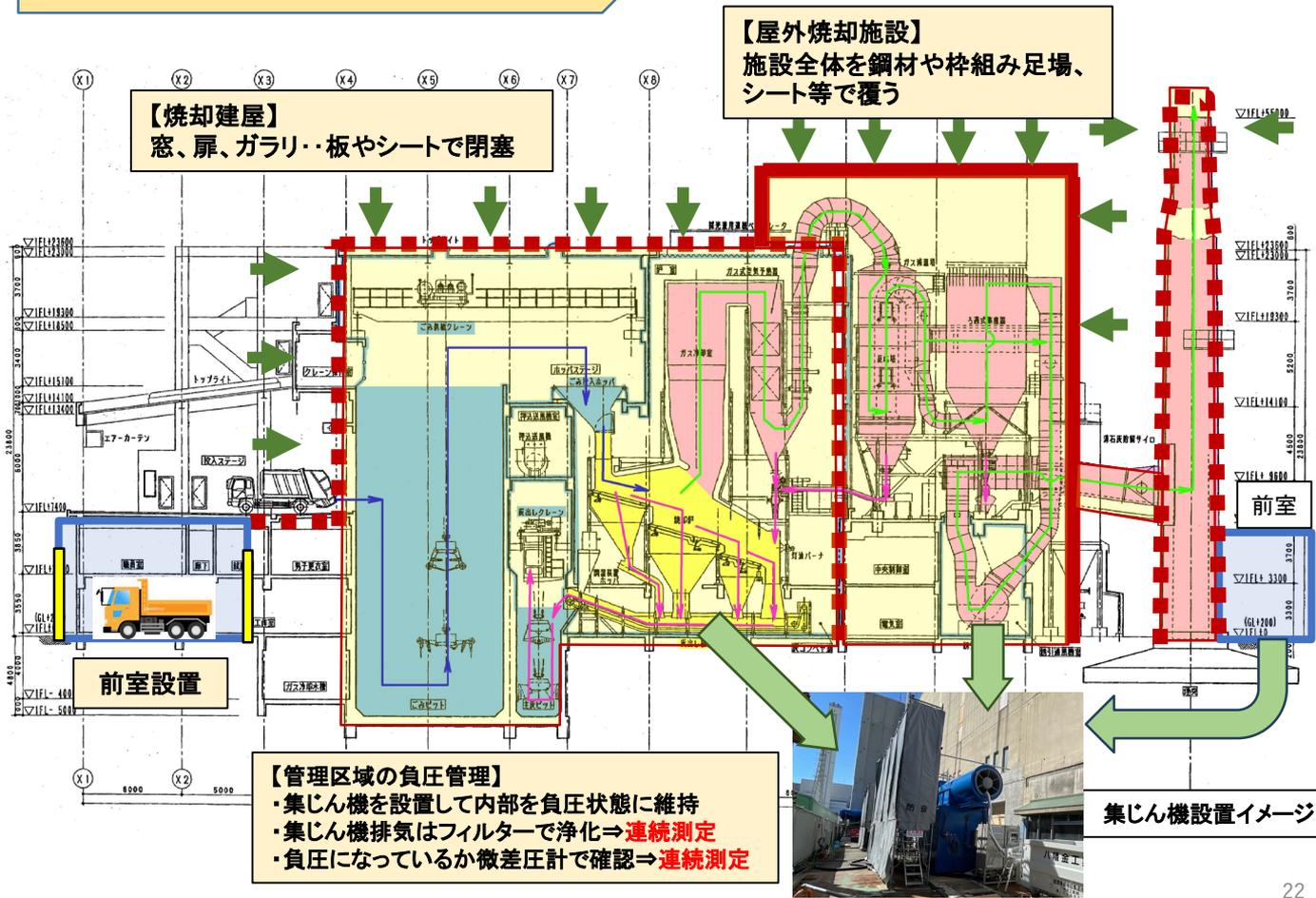
工場密閉養生例



屋外焼却設備密閉養生例

# 除去作業(ダイオキシン類)

# ダイオキシン類飛散防止対策



## 除去作業(ダイオキシン類)

工場の窓・扉などをシートや合板、コーキングで密閉し、負圧管理下で高圧洗浄にてダイオキシン類除去作業を行います。



## 除去作業(ダイオキシン類)

- ダイオキシン類の除去作業(高圧水洗浄)で発生する廃水は、**専用の水処理設備で浄化処理**して再利用します。
- 再利用後に下水道の排水基準を満たすことを確認して、敷地内にある既設下水管へ排水します(下水処理場で最終処理)。

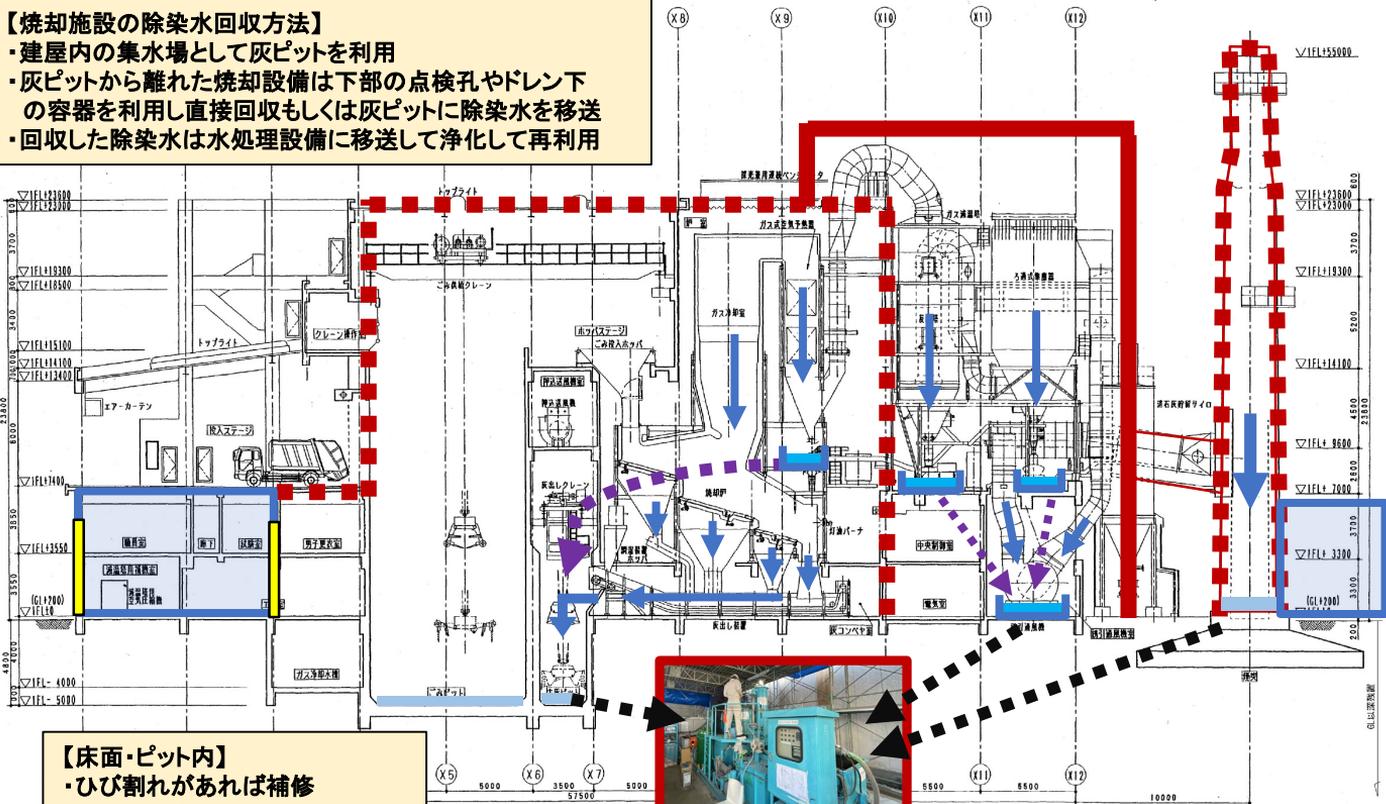


# 除去作業(ダイオキシン類)

## 除染水の処理概要

### 【焼却施設の除染水回収方法】

- ・建屋内の集水場として灰ピットを利用
- ・灰ピットから離れた焼却設備は下部の点検孔やドレン下の容器を利用して直接回収もしくは灰ピットに除染水を移送
- ・回収した除染水は水処理設備に移送して浄化して再利用



### 【床面・ピット内】

- ・ひび割れがあれば補修
- ・漏洩が危惧される箇所は堰堤を設けて漏洩防止

水処理設備

# 除去作業(アスベスト)

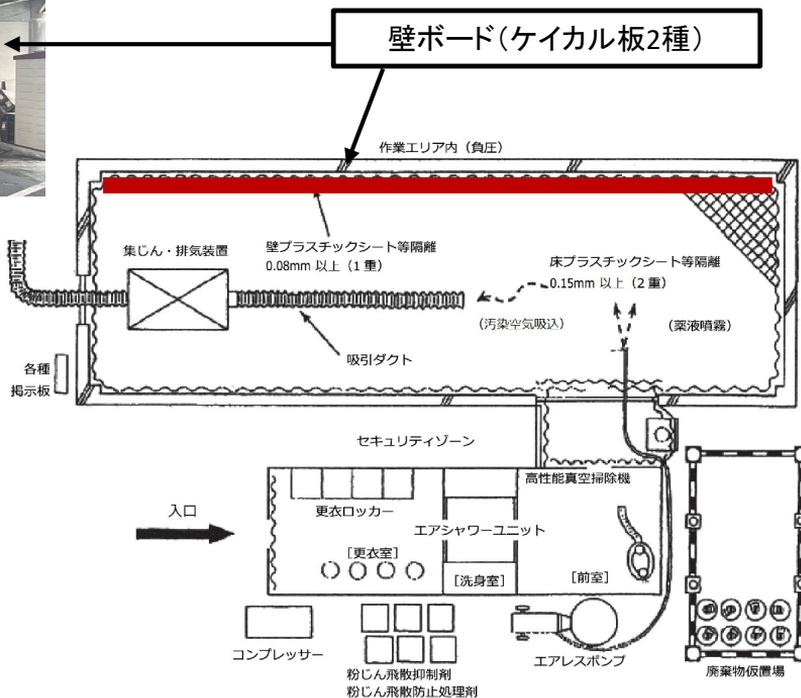


※事前調査の結果、レベル1建材は確認されていません。

		飛散性 レベル	門扉	計量 棟	車庫 棟	工場 棟	サイロ 棟	排ガス 棟	排水 棟
①	屋外スレート	3			○	○	○		
②	天井ボード	3		○		○			
③	壁ボード	3		○	○	○		○	
④	壁ボード(ケイカル板2種)	2			○				
⑤	床材	3		○		○			
⑥	防水材	3				○			○
⑦	外壁塗材	3	○			○		○	○
⑧	パッキン・ガスケット	3				○			

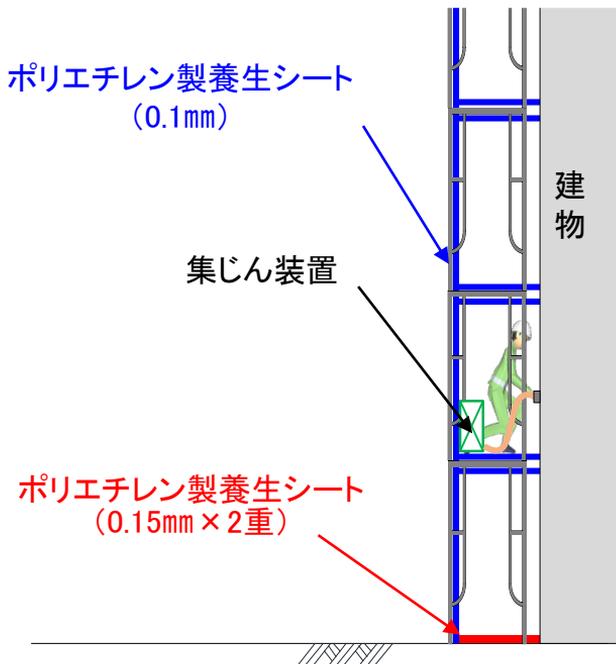
# 除去作業(アスベスト)

解体時に飛散性の高い建材(レベル2)である**壁ボード(ケイカル板2種)**は、**ビニルシートで隔離養生し、集じん機で内部を負圧にしてアスベストを含む粉じんの飛散を防止しながら除去作業を行います。**



## 除去作業(アスベスト)

アスベストを含む外壁の仕上げ塗材は、外部足場とシートで隔離養生し、集じん装置付きのディスクグラインダーで切削した塗材くずをその場で吸引回収することでアスベストを含む粉じんの飛散を防止しながら除去作業を行います。



## 除去作業(アスベスト)



隔離養生内部の様子



作業エリア上部の密閉状況

## 除去作業(アスベスト)



外壁の仕上塗材除去完了状況

## 除去作業(アスベスト)

その他のアスベストを含む建材は、アスベストが飛散しないよう  
湿潤化させ、原型のまま、手作業で取外します。



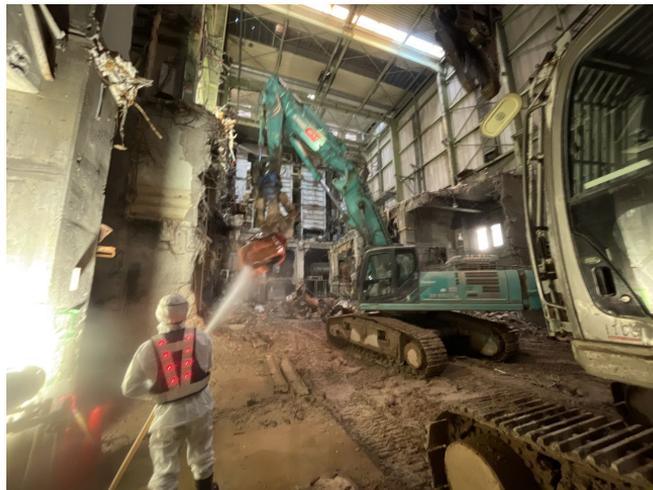
## 除去作業(ダイオキシン類・アスベスト)

ダイオキシン類およびアスベストの除去工事で発生する廃棄物は、事前分析結果をもとに、法令や廃棄物性状に合わせて、**密閉容器に梱包**し、場外搬出します。



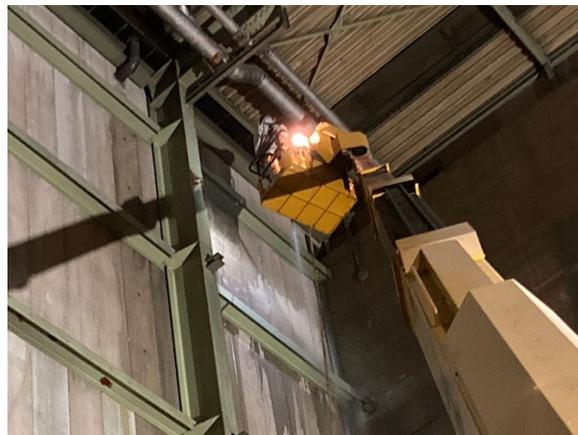
## プラント設備解体

- ダイオキシン類除去の確認を「施工者⇒第三者(有資格者)⇒発注者」の三段階で実施し、プラント設備の解体作業に移行します。第三者は中立的な立場の専門機関を選定予定です。
- プラント設備の解体中も建屋の密閉と負圧を維持した状態で作業します。



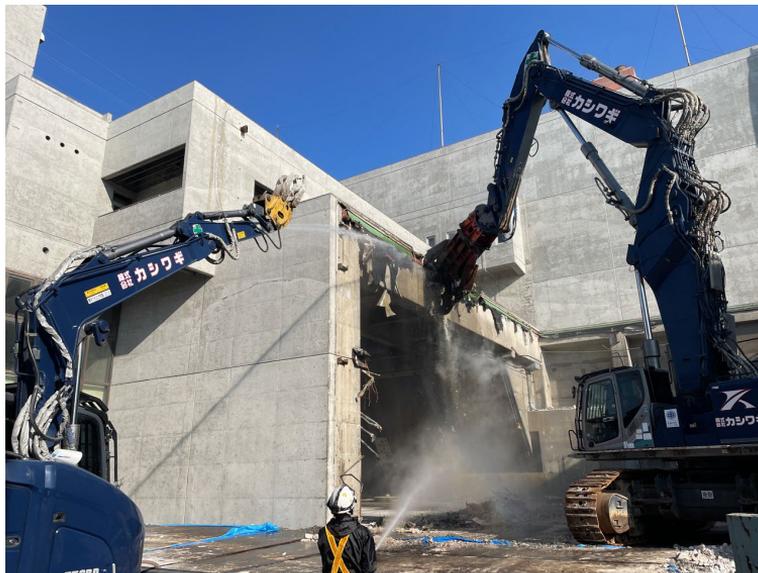
## 建屋内部洗浄

- プラント設備の解体完了後、建屋内部の壁・天井・床・柱・梁などダイオキシン類を含むおそれのある粉じんが付着している可能性のある箇所をすべて高圧洗浄します。
- 洗浄完了後、建屋内部空気のダイオキシン類濃度を測定し、大気的环境基準値以下であることを確認します。



## 建築物解体

- 「施工者⇒第三者(有資格者)⇒発注者」によるダイオキシン類・アスベスト除去確認後、圧碎機で建築物を解体します。
- 建屋解体前には、周辺環境の分析を行い、ダイオキシン類、石綿ともに大気的环境基準値以下であることを確認します。



## 煙突解体

- 煙突は、「施工者⇒第三者(有資格者)⇒発注者」の三段階でのダイオキシンの除去確認および、煙突内部空気のダイオキシンの濃度が大気環境基準値以下であることを確認した後に解体します。
- 煙突の上部はワイヤーソーという機械で小さいピースに切断し、クレーンで吊り降ろすことで解体します。吊り降ろした煙突のピースは圧碎機で細かく破碎します。
- 煙突の下部は地上から圧碎機で直接解体します。



ワイヤーソー

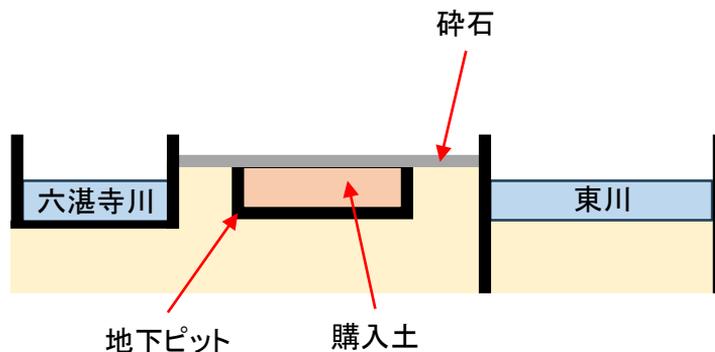


クレーン吊り降ろし



## 埋め戻し

地上部の建築物(土間コンクリート含む)の解体完了後、整地して碎石で埋め戻します。土壌汚染の拡散につながる地下構造物の撤去は行いません。

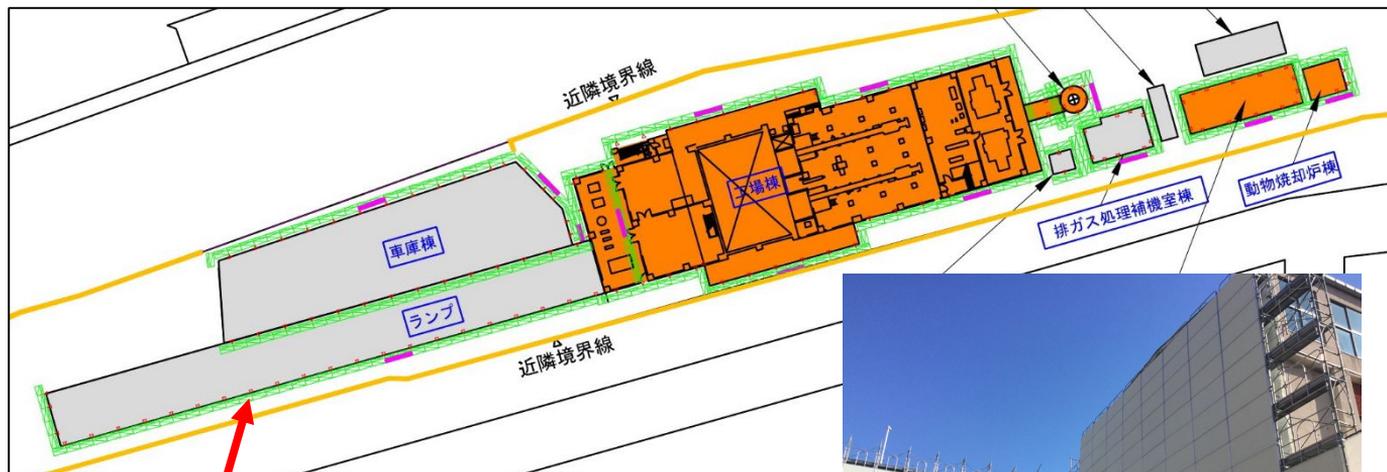


# 環境対策

# 環境対策

## ◆騒音対策

工場建屋の解体時には、建物外周に原則、**防音パネル付きの外部足場を設置**し、騒音の低減を図ります。



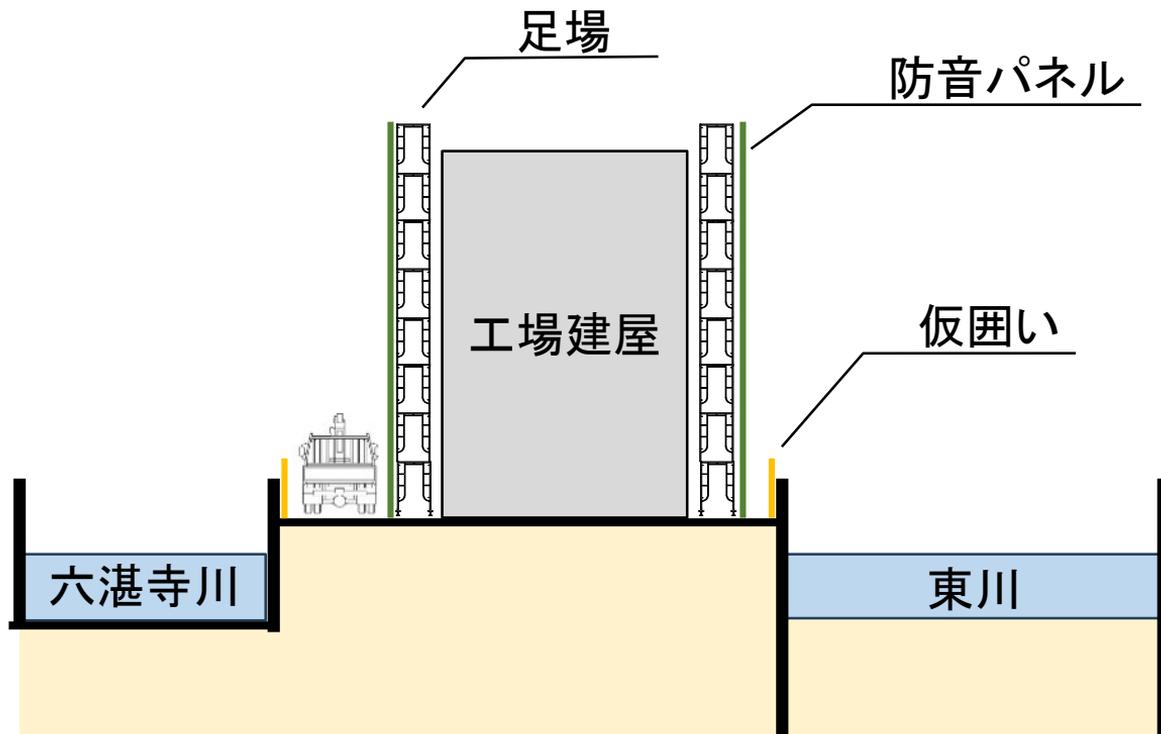
防音パネル付き  
外部足場設置箇所

防音パネル付き  
外部足場イメージ



出典:キョーワ株式会社

## 防音パネル付き外部足場高さ:最大25m程度



防音パネル付き外部足場設置イメージ断面図

## ◆ 振動対策

- 解体作業の開始前に、必要箇所に、**コンクリートガラを敷き均し**、解体物が落下した時の衝撃や、重機が移動する時の振動の低減を図ります。
- **コンクリートガラを車両に積込む重機の足元には防振マットを設置**して積込み時の振動の低減を図ります。



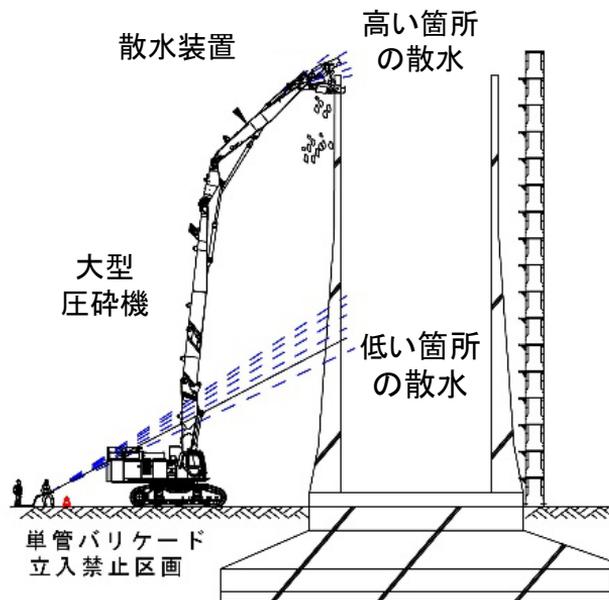
防振マット

大きな振動が発生しやすいコンクリート躯体の解体作業には、ブレイカーと比較して**振動の少ない圧砕機**を使用します。



## ◆粉じん対策

建築物解体作業時は、**散水により**粉じんの発生の低減を図ります。



- 場内の舗装面や敷鉄板上の粉じんは遅延なく**スーパー**で清掃して工事用車両のタイヤへの付着や発じんの原因をなくします。
- 土壌露出部は**散水機**による散水で粉じん発生の低減を図ります。
- 工事用車両退出時にタイヤに汚れが付着している場合は散水機で洗浄します。



出典:株式会社アクティオ

スーパー



出典:株式会社アクティオ

散水機

## ◆建物倒壊対策

- 本工事では老朽化の進んだ建築物を解体するため、建築物の解体前に、**コンクリート構造物の健全性調査**を行うことで、解体時の建物倒壊のリスクを調べます。
- 調査結果をもとに最適な解体方法を検討します。



出典：アイコンサルタント  
株式会社

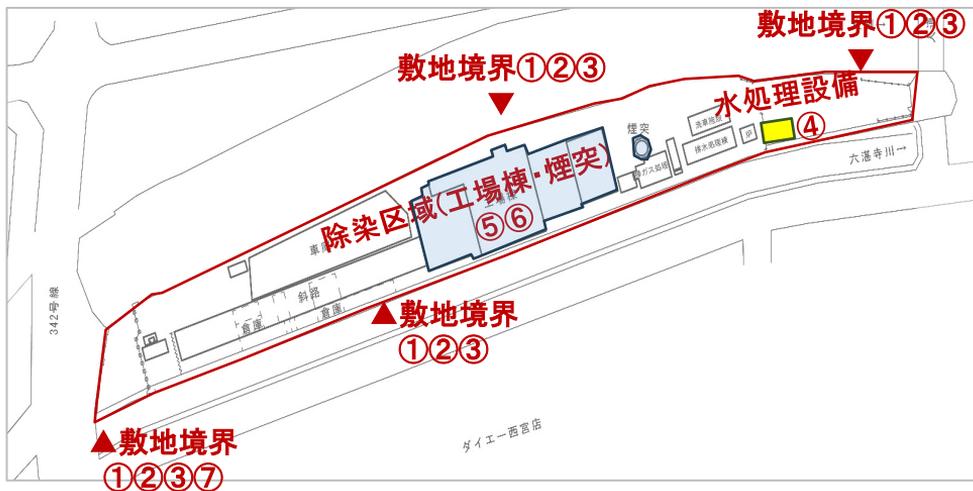
## ◆交通安全対策

- 工事用車両出入口に**交通誘導員を配置**することに加え、**車両検知システムを設置**します。
- 工事車両の退出時、出入口周辺の歩行者や一般車両に音声付き回転灯で注意喚起をします。



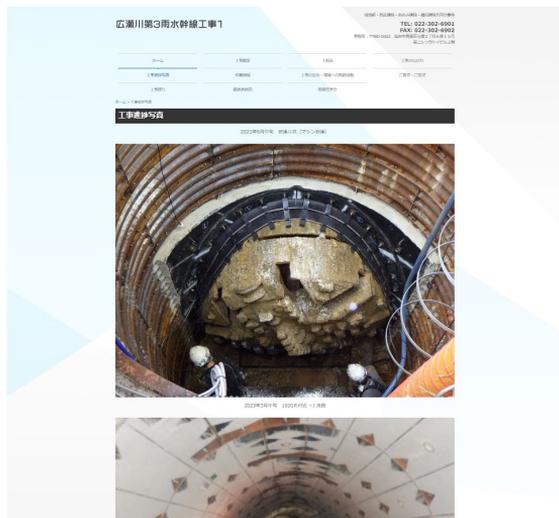
# ◆環境モニタリング

分析内容	分析・監視項目	測定場所	番号	測定頻度
大気環境測定	ダイオキシン類・石綿	敷地境界4箇所	①	作業前 作業中(毎月) 作業後 <b>※分析機関依頼</b>
汚染物質の 漏洩・飛散	ダイオキシン類	試験土	②	作業前・後
	石綿	作業箇所・敷地境界	③	<b>作業日毎</b>
処理水	ダイオキシン類・重金属類	処理水槽	④	試運転時 除染中(毎月) <b>※分析機関依頼</b>
	濁度			<b>連続測定</b>
除染区域の負圧	差圧測定	管理区域	⑤	<b>連続測定</b>
除染区域の排気	粉じん量	集じん機出口	⑥	<b>連続測定</b>
騒音・振動	騒音・振動	敷地境界1地点	⑦	<b>連続測定</b>



## ◆情報公開

- 本工事の進捗状況および、内部監視カメラによるリアルタイムの作業状況を、新たに開設するホームページと、現場北側出入口に設置するデジタルサイネージで公開します。
- ダイオキシン類と石綿の調査結果および除去作業の進捗状況も公開します。



出典：鴻池組・西武建設・あおみ建設・鎌田建設共同企業体

ホームページイメージ(当社他現場)



出典：エコモット株式会社

デジタルサイネージイメージ

- ダイオキシン類や石綿など有害物質の確定調査結果により、飛散性の石綿が発見される等により、施工計画に大きな変更があった場合は、直ちに情報公開し、再度説明会を実施します。
- その他にも施工途中で、安全な施工に支障をきたす問題が発生した場合は、直ちに工事を中断し、情報公開し、再度説明会を実施します。

# お問い合わせ

## ◇発注者

窓口	西宮市 環境局 環境施設部 施設整備課 担当: 藤田
住所	〒662-0934 西宮市西宮浜3丁目8番 西部総合処理センター
TEL	0798-22-6601

## ◇施工者

窓口	株式会社鴻池組 大阪本店土木部 西宮西部解体工事事務所 担当: 深尾
住所	〒662-0941 西宮市浜脇町6-31
TEL	0798-61-4380

# 前回質疑応答の 振り返り

# 質 疑 応 答

おわり